

第47回鶴沼公民館まつり2023

第47回鶴沼公民館まつりが、10月14日(土)・15日(日)に鶴沼市民センターで開催されました。

14日は晴天でしたが、15日の午前中はあいにくの雨模様となりました。

鶴沼地区社協では、例年どおり、活動を紹介するパネルの展示や苗から丹精込めて育て、保育園児の皆さんや施設入居の高齢者の皆さんと一緒に収穫したサツマイモを地元野菜とともに販売したり、高木ふれあい荘では、車椅子体験や「ささえ」の庭づくりサークルが手がけた美しい庭(藤沢市「緑と花のまちづくり賞」を受賞)でお茶を飲みながら寛いだり、生演奏の歌で盛り上がりました。

野菜販売のサツマイモは、昨年に比べ大きなサイズがたくさん収穫でき、全部売り切れるかと心配されましたが、予想に反し飛ぶように売れました。さらに、15日の雨を予測したかのように、全ての野菜が14日中に売り切れるという嬉しいハプニングとなりました。



民児協も、14日バザー・15日駄菓子他の販売でお祭りに参加しました。15日は雨のせいで、売れ残らないかと心配でしたが、なんとこちらも午前中での完売となりました。

コロナが5類になったことで、心なしかお祭り全体に活気があり、お客さんも催す側も共に楽しんでいる笑顔がたくさん見られました。改めて普通にやりとりできる日常がありがたいと痛感する公民館まつりでした。



10月1日に藤沢市より表彰された方々

藤沢市では毎年10月1日の市制記念日に市民活動などで永年に渡る功績を讃える表彰を行っています。鶴沼地区で社会福祉関係の功績により表彰された皆さんをご紹介します。

- | | | |
|-------|--------|------|
| 関根 裕美 | 高橋 美恵子 | 榛葉 実 |
| 正村 泉 | 菊池 康雄 | |

賛助会員募集のご案内

当協議会は地域福祉の充実に向け活動をしております。近年福祉のニーズが多岐に渡り、強固な地盤づくりが不可欠となっています。ぜひ賛助会員としてご支援の程よろしくお願い致します。

賛助会費年額：個人1口1,000円以上 事業所1口10,000円以上

お申込み、お問い合わせは下記までご連絡ください。

連絡先 鶴沼地区社協事務所 鶴沼市民センター内 地域担当 電話 33-2001

編集後記

地区社協70周年の節目にあたり、過去の「まどい」を見返してみると、今とは全く違った世の中と社会福祉の問題があり、その時代その時代で、人に寄り添い福祉活動を続けてきた先人の歴史が感じられました。この優しい活動が、途絶えることなくこの先10年20年と続いて、100周年を迎えられたらいいですね。

(N・A)

編集委員

- | | |
|-------|--------|
| 大田 哲夫 | 金井 芳 |
| 原田 貴子 | 外川 久美子 |
| 浅場 信子 | |

鶴沼地区社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

鶴沼地区社協

X

検索

またはQRコードから



鶴沼地区社会福祉協議会だより

◆鶴沼地区◆

人口 59,558人

世帯数 27,276世帯

(令和5年12月1日)

※令和5年7月1日より117人減、1世帯増

「まどい」とは円居、団らんの意味

この街を
笑顔で支える
鶴沼の手

まどい

発行人・鶴沼地区社会福祉協議会 浅野朝子/事務局・藤沢市役所鶴沼市民センター ☎33-2001

鶴沼地区社会福祉協議会創立70周年記念式典・講演会開催される



開会宣言をする三宅副会長



懇親会にて浅野会長の挨拶



鈴木市長のご祝辞



金井 敏先生の講演

昭和28年7月1日に鶴沼地区社会福祉協議会が創立され令和5年で70年になりました。それを記念して11月17日(金)に藤沢市民会館小ホールにて式典と講演会が開催されました。

式典開始に先立ち藤沢市歌を全員で歌い、三宅副会長の開会宣言で式典が始まりました。浅野会長の挨拶の後、鈴木藤沢市長、小野藤沢市社会福祉協議会会長、町田藤沢市議会議員より来賓のご祝辞を賜りました。ご招待者として石井鶴沼地区町内会自治会会長からもご祝辞を賜った後に、長年に渡り鶴沼地区社会福祉協議会へご寄付頂いた皆様と功労された皆様への感謝状と表彰状の授与式に移りました。

休憩を挟みプロジェクターとスクリーンを使い「鶴沼地区社協この70年・先をみつめて」のタイトルで分かり易い説明がありました。

福祉講演会「地域福祉をすすめる地区社協の役割」をテーマに高崎健康福祉大学教授 金井 敏先生の講演があり、佐藤副会長の閉会の言葉で無事終了いたしました。式典に参加くださった皆様には70周年記念のトートバッグに記念式典プログラムと70周年記念誌、



北島前会長にご来場頂きました



福祉講演会「地区社会福祉協議会の役割」について



まずは全員で市歌斉唱から

粗品を入れてお渡しいたしました。その後会場を市民会館第二展示ホールに移し懇親会が開催されました。食事を摂りながらの懇親会はコロナから解放されたこともあり、藤沢市歌を踊ったり、〇×クイズで一喜一憂し、若い小笠原さんのお祝いの歌に聞き惚れたり大変楽しい一時となりました。

70年前といえば前年にサンフランシスコ講話条約が批准され日本の主権が回復したばかりで、人々の生活は苦しい最中でした。初代会長の袴田可坪氏は中国の大連で「海務協会」に務められ、昭和9年に定年退職し帰国して鶴沼の地に住まわれました。町内会長になり昭和23年に民生委員・児童委員



70周年記念のトートバッグと記念誌、パンフ市歌熟唱



初代会長 袴田可坪氏

を委嘱され、市社会福祉協議会にも参画し、昭和25年に鶴沼に保育園(現藤沢保育園の前身)を創設され、昭和28年に『子ども会』を結成し、地元で児童遊園地設置運動を展開されまし

た。市社会福祉協議会常任委員から副会長に就任され、国の福祉行政浸透の政策に協力して地区社会福祉協議会の設立を企画し、自ら準備委員長となって、昭和28年7月1日付けで現在の鶴沼地区社会福祉協議会を創立され、創立総会で袴田可坪氏が初代会長に選ばれました。

70周年記念式典にて感謝状・表彰状を贈呈された方々

感謝状(順不同)

- 神保 伊八郎 様
- 上村 鶴生園 理事長 加藤 一 様
- 藤本 明 様
- (有) 豊元書店 様
- (有) ジマックス 様
- (株) 渡邊印刷 様
- 林石材産業(株) 代表取締役 林 裕之助 様
- (有) クリエイト湘南 代表取締役 浅間 満義 様
- (株) 東急コミュニティ湘南支店 店長 天城 宏泰 様
- 浅野 篤 様
- 北島 健晴 様
- (有) 金子金物店 代表取締役 金子 忠 様
- 日本精工(株) 福祉基金 様
- 皇大神宮 様
- 杉山 儀和 様
- 湘和会堂 片瀬鶴沼 様
- 齋藤 生江 様



- 社会福祉法人 光友会 太陽の家 様
- 神奈川トヨタ自動車(株) 湘南藤沢店 様
- 鶴沼伏見稲荷神社 様
- 殿岡 勝久 様
- 渡邊 謙 様
- 浅場 亘 様

表彰状(永年功労者表彰)

- 北島 令司 様
- 菅原 昌子 様
- 坂部 節子 様
- 手島 暁子 様
- 宮治 千枝子 様

鶴沼地区社会福祉協議会 敬老事業

「敬老のつどい」開催

一昨年は、コロナ感染症の影響もあり、時期をずらして11月に行われた敬老事業でしたが、今年度は、5月から新型コロナウイルスの感染法上の分類を「5類」に引き下げた事もあり、例年通り9月の開催となりました。対象年齢は83歳、87歳、88歳の方に制限して、鶴沼東地区を9月21日に藤沢市民会館第一展示集会ホールにて、鶴沼南地区を9月28日に鶴沼市民センターホールにて行いました。



富田房江さんと民謡を歌う

両日とも、恒例のお楽しみ演芸は、三遊亭吉窓師匠の落語と、富田房江先生一門による民謡で大いに盛り上がりました。また、それに先立って藤沢保育園と浜見保育園の園児さん

たちには可愛いお歌やお遊戯も披露していただき、各会場の参加者の皆さんは孫を見守るように温かい拍手を送られていました。



三遊亭吉窓師匠の落語

参加された、東地区67名、南地区61名の方には記念品(茶葉)をお持ち帰り頂きました。また、参加できなかった1056名の方にも、記念品を発送させて頂きました。以前のようにバスでの送迎が無いにもかかわらず、この日を楽しみにして会場に足を運んでくださる方に感謝と敬愛の意を込めて、また今年の9月も開催したいと願っております。

100歳おめでとうございます



石川 せつ 様

大正12年9月27日生

青森県八戸市の商家に4人姉妹の次女としてお生まれになりました。当時としては恵まれたご家庭で育ち、上京して大妻高等女学校へ進学なされました。戦争が激しさを増す状況の学生生活は、多くの友人を亡くした辛い思い出でもあると語られました。
昭和21年に結婚なされて大船にお住まいになり、昭和25年に閑静で恵まれた環境に魅せられて鶴沼に引越して来られたそうです。
3人のお子様にも恵まれ、孫7人、曾孫6人で昨日は皆で祝ってくれたと嬉しそうなお顔を話されていました。若い頃から歌が好きで、鶴沼中学校のママさんコーラスで活躍していた時もあり、元氣な秘訣も寝る前に歌を口ずさんでいると、昔のことが思い出され若い時と同じ気持ちになれると語られる素敵なおばあちゃまです。



袴田 多喜子 様

大正12年11月15日生

ご出身は東京都墨田区本所。関東大震災の混乱で、9月出生の届が出せず11月15日になってしまったそうです。7人兄弟姉妹の3番目として生まれ、小中学校時代は病弱で休学が多かったそうですが、何とか女学校に入學し、その交友は長く続いています。昭和18年の戦争中に縁を得て結婚し、鶴沼にお住まいになられ、4人のお子様にも恵まれ、孫・曾孫28人となり、総勢39人で100歳を祝う会を開催してくれたとのこと。
若いころから編み物・洋裁が得意で、子ども達の着るものは手づくりで、大作のウエディングドレスを作り、3人の娘と長男の嫁が順々に着たそうです。基督教会のパザールでは得意の手芸で、出品作品を多く作り、人へのもてなしや、人当たりの柔らかさを身に付けて、現在のデイサービス等で周りの方々に好かれる存在になつていっています。
好きな食べ物は白いご飯と焼きとマグロのお刺身です。元氣な秘訣はよく食べること、くよくよせず楽天的に過ごし、周りへの感謝の気持ちをもち続けること、明るく語る元氣なおばあちゃまです。

楽しさ復活「ふれあいバス旅行」

日時: 2023年10月26日(木) 9:00~16:30
目的地: 酪農王国オラッチェ
参加者: 招待者さん(障がい者さんと付添いの方)26名
支援活動部員と事務局 17名

快晴の旅行日和となりました。今日の目的地は伊豆丹那にある酪農王国オラッチェです。

市バスを貸し切り、総勢43名で楽しくそして交流も出来た旅行となりました。途中、小田原漁港へ立ち寄り、テラスで青い海、風に吹かれて買い物等を楽しみました。

オラッチェでは動物に触れ合い、餌やりもでき、昼食はレストランでいただき(ハンバーグ)、食後はソフト



クリームでお腹も一杯に! さらに売店ではお土産を買い込み、オラッチェを後にして、箱根峠を経由して帰路につきました。

バス旅行を提案された北島顧問(前会長)も100歳になられお元氣で参加され、参加者全員がお出ましに大喜びでした。

鶴沼地区高齢者施設を訪ねて ⑫

リフシア鶴沼海岸

藤沢市鶴沼海岸7-5-22
電話 0466-30-1414



リフシア鶴沼海岸は茅ヶ崎・藤沢で10以上の介護施設を展開するリフシアグループが運営するデイサービスとショートステイの複合施設です。全3階の建物のうち1階がデイサービス、2階3階がショートステイとなっています。

デイサービスは定員33名で、主に藤沢市内南部の利用者を受け入れています。特徴としては生活支援型リハビリケアに力を入れており、在宅での生活を続けられることを目標にケアを行っています。そのため配膳やタオルたたみを利用者が行うようにしたり、クラフトやレク活動を通じて認知機能や作業能力が維持できるようスタッフが細かく支援しています。

ショートステイは定員20名で主に茅ヶ崎、寒川、藤沢、鎌倉の利用者を受け入れています。こちらも生活支援型リハビリケアを重視したショートステイとなっており、来た時より元氣になって帰ることを目標に、専門職を中心に中重度の方にも手厚く支援を行っています。

また、食事はグループのセントラルキッチンで管理栄養士の指導の下作られており、嚥下食や介護食、制限食(アレルギー対応)などにも細かく対応しています。

鶴沼は愛着を持って住んでいる方が多い地域ですが、そうした方々にとってこうした在宅での介護を支援してくれる施設があることは心強いことと思います。